

# 葛木御歳神社 平成二十三年

## 新嘗祭 ～狂言と太鼓演奏奉納の会～

秋の実りを神様に感謝する日、収穫への感謝のお祭りとしての新嘗祭を斎行いたします。爽やかな晩秋の日、祭典に続き安東伸元師が主宰されます大和座の狂言奉納公演と、伊藤ひろし氏率いるジャンベ・エンジェルスによる太鼓演奏奉納を行います。お集まりの皆様と一緒に声を出したり音を出したりしながら、ご神域でのひとときを楽しみましょう。皆様のご参集をお待ちしております。

葛木御歳神社

と き：11月23日(水) 午後1時30分～(4時半頃終了予定・少雨決行)

と ころ：葛木御歳神社

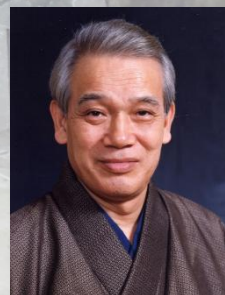
第一部 新嘗祭

第二部 ジャンベ・エンジェルス 太鼓演奏奉納

第三部 大和座 狂言奉納公演

入場料：大人 1000円、未成年は無料  
(\*運営協力金として当日申し受けます)

主 催：葛木御歳神社



### ◆狂言「柿山伏ーかきやまぶし」

シテ(山伏) 寺西将惺 アド(畑主) 木田喜方 後見/安東伸元

### ◆狂言の演習 お話と指導/安東伸元

- 狂言のセリフ「山伏の呪文」を唱えませう
- 中世室町の歌謡「雪山」を歌いませう

### 【資料】柿山伏の解説

東北から修行に出て来た山伏が、葛城・大峰山での鍛練を終え、郷里へ帰る。その道中、喉が渴いて困り、近くの柿の木に登り、柿を盗み食います。丁度そこへ畑主が見回りにやってきて、山伏を見つける。風流心のある畑主は、山伏を困らせてやろうと、彼を動物にたとえて、擬声や擬態をさせてからかふ。

### ◆狂言 大和座

人間の精神支柱は自国の古典文化によって形成されると考えます。それが民族の根です。西欧の諸民族はクラシック芸術文化を柱に人格を作り上げているように見えます。そしてその上で、古典伝統文化は、日常感覚で、自然に触れられる様子のものであるべきだと考えます。私たちはその事を模索しているグループです。

### ◆ジャンベ・エンジェルス

パーカッションイスト伊藤ひろし率いるジャンベ隊(7名)。ジャンベとは西アフリカの平和のタイコの事。タイコ本来の力(神とつながり、人とつながる)でみんなが元気になる活動を行う。メンバーはそれぞれに得意技を持ち、皆で唄い踊りタイコの楽しさを伝えている。



### ◆お問合わせ&アクセス

葛木御歳神社 奈良県御所市東持田 269

0745-27-2013 090-3670-2024(うのかわ)

<http://www.mitoshijinja.jp>

- \*お車では： 南阪奈 葛城インターから南へ15分  
西名阪 柏原インターから南へ25分  
西名阪 法隆寺インターから南へ25分
- \*電車では： 近鉄御所線 近鉄御所駅下車  
タクシーにて10分  
バスにて 小殿バス停から徒歩15分  
JR和歌山線 御所駅下車タクシーで10分

